

# 府連通信

2016年8月号  
 日本中国友好協会  
 大阪府連合会  
 〒530-0012  
 大阪市北区  
 芝田2-3-19  
 東洋ビル本館207  
 TEL06-6372-8131  
 FAX06-6372-8132  
 郵便振替口座  
 00970-5-8978  
 E-mail: info@  
 jcfaosaka.org  
 http://  
 jcfaosaka.org/

## 会員増加で迎えた府連大会 学習を基礎に多彩な活動を

第六二回大阪府連大会は七月三十一日、三九名が参加して社会福祉指導センターで開催されました。山本副会長が開会宣言と物故者に黙祷。議長に石井（堺）平澤（西支部）両氏を選出し、渡辺会長挨拶で大会はスタートしました。来賓の日本共産党・参議院議員・辰巳孝太郎さん、コリア協会大阪事務局長の永井忠司さん、日中友好協会・兵庫県連会長の前田清さんの三氏から挨拶を受けました。次いで中華人民共和国駐大阪総領事 劉毅仁さん（二面）、大阪帰国者センター理事 辻本各義さん、銘心会南京 松岡 環さんからメッセージが紹介されました。議案や各種報告提案があり、質疑応答のあと大会議案・会計報告などを採択、新役員を選出し、大会宣言の提案と採択、小林徳子副会長が閉会の挨拶を行いました。

### 新役員を選出（敬称略）

会長 渡辺武、副会長 小林徳子、山本恒人、理事長 松尾豊、副理事長 片山英徳、事務局長 澤野井公夫、事務局次長 近藤好幸、常任理事 松原弥寿夫、恒岡正勝、石井勉、平松悦雄

### 大会での発言は一〇名、

浅田勝美（堺支部）河本正道（直属）稲田雪男（西支部）一芝竹夫（直属）平松悦雄（西支部）栗山俊子（東大阪支部）高木茂年（守口支部）中村健二（門真支部）中尾和世（直属）坂手日登美（東大阪支部）

発言概要は次号に掲載予定です。たにしました』

## 大会宣言 抜粋

大会宣言では、『組織の強化拡大をめざした、2013年以降の取組みの成果が実感でき、会員数においてもこの一年間で取組み行事を通じて日中友好運動に加わる人たちは年間一〇〇名を超え、五五名の純増となる増勢の中の開催となりました。』

今大会では、「望郷の鐘」「ソ満国境十五歳の夏」の映画上映活動、六月十九日の堺での長谷川テロ朗読劇再演のとりくみ、北東アジアの旅や中国帰国者センターなどとの交流活動、支部活動の五原則に基づく着実な実践、苦勞、新しい支部づくりに向けた取り組みや決意が語られ、四〇周年を迎える太極拳普及活動、定例研究会活動など、多彩な活動が報告されました。

学習をとおして日中友好運動に確信を持ち、「外に打って出る」活動を広げていけば、日中友好運動に共感する仲間を増やすことができ、再戦平和の誓いを基本にした日中両国民の草の根レベルでの交流が、両国民の信頼関係の醸成と両国関係の改善を実現させる力であることへの発言に確信を深めました。今大会の討議をとおして深めた確信を、学習を基礎に、府民の中国への関心に応える多彩な活動、その保障となる支部づくりを進め、さらに大阪では、暮らし破壊のおおさか維新政治との闘いを強める決意をあら

## 夏のきりえ講習会

七月二〇日（水）西支部きりえ講習会は、団扇を創りました。図柄はきりえ講師の近藤さんが、猛暑を少しでも、涼しく感じていただけるような、感じのものを考えていただきました。

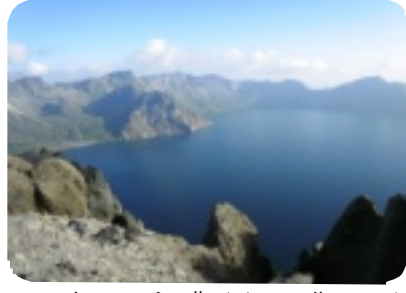


きって、団扇に張り付け出来上がりました。いつもより少ない参加者でしたがすばらしい出来栄です。初心者にも講師の稲田さんが、いろいろ解説しながら丁寧に指導されていました。

## 平和の旅 三国国境から長白山へ

八月二日から北東アジア平和と友好の旅、中国・朝鮮・ロシア国境地帯へ行ってきました。三団体共催で三〇名が現地ガイドの案内で長白山へ登ってきました。

頂上の天池（写真）めざして中国各地と韓国から来るすごい人の群れで、どこでも一時間以上行列に並んでバスで移動します。当日はピークで三



北朝鮮、山をはさんでロシアが見えます。国境とは思えない緑豊かな静かな風景です。北朝鮮との国境にある友誼大橋では、中ほどにある国境まで歩いてゆきました。

### 府連大会への祝辞・メッセージを紹介しします

大阪府連合大会へ二六団体が来ました。中国総領事李天然様から祝辞・メッセージがよせられるのメッセージを紹介しします。

本日は日本中国友好協会大阪府連合会第六二回大会の開催にあたり、私は中国駐大阪総領事館を代表し、衷心よりお祝いを申し上げます。

中日両国は古くから政治・経済・文化・教育等、各方面において活発な交流を行って来ました。しかし、侵略戦争により両国関係は甚大な被害を被り、徹底的な解決に至っていない問題がまだ残っており、両国関係と両国民の感情の発展はその影響を受けております。

今日、両国政府と友好団体及び有志者の共同努力のもとで、中日関係は次第に回復しつつあり、両国の経済交流と人的往来は日に日に緊密になっております。その平和の成果は得がたいものであり、両国民はそれを大いに喜び、平和と発展の歴史的流れに乗り、共に中日友好が更なる発展を遂げられますよう、積極的に推進すべきです。

結びにあたり、日本中国友好協会大阪府連合会の益々のご発展と、渡辺武会長はじめ会員の皆様の健康をお祈り申し上げます。

中華人民共和国  
駐大阪総領事  
李天然

二〇一六年七月吉日

### 訃報

府連参与 梅川勉さん(九五才)

七月一日死去

真野生道さん(六七才)

七月五日死去

元大阪府連事務局長、滋賀県支部  
結成に尽力されました。

野口政廣さん(九七才)

八月二日死去

大阪府連顧問

### アソシエーションを学ぶ

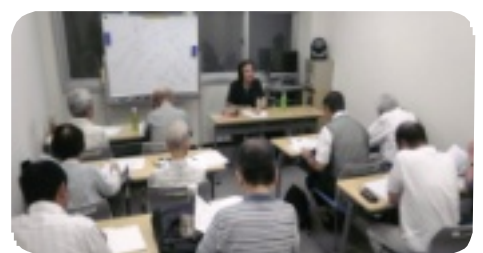
七月二四日(日)午後二時から日中府連文化教室で、定例研究会「アソシエーションを学ぶ」をマルクスのアソシエーション論の第一人者、田畑稔氏を講師に開かれました。

参加された後藤安男さんの感想を紹介しします。

「アソシエーション」という語に出会ったのは一昨年一月の定例研究会でした。テキスト「『現存社会主義』は社会主義か」(大谷禎之介)はこの語を用いてマルクスの未来社会の特質を述べており、討論はこの語をめぐる盛上がりしました。

このような場では初めて聞く

言葉、しかしながら、一般社会でかなり普通に使われてもいる言葉。私はよくは分からぬままにも、大きな関心を残しました。



今回、定例研究会の講師は、1994年に「マルクスとアソシエーション」を(2015年に同増補版を)上梓された田畑稔先生。大変に贅沢で刺激に満ちた学習の核的テーマである、としてわが国の現状と課題、それに対する考えを国際情勢にも言及しつつ、アソシエーション論の全体像を示されました。刺激的で、考える力・勇気を与えられました。

### 第三回中国百科検定実施特別企画 「始皇帝と大兵馬俑」展 鑑賞と講演会のご案内

講演会  
「古代史の頂点 兵馬俑の謎を解く」  
講師 来村多加史先生(阪南大教授)  
9月9日(金) 10:15~ 大阪国労会館

一階会議室 JR環状線天満駅下車徒歩三分  
参加費 1000円(親子、夫婦は割引)  
「始皇帝と大兵馬俑」特別展  
特別展参加者は、講演会終了後、各自で  
食事を済ませ、展示会場(中之島 国立国際美術館)で、2時に現地集合となります。  
入場料1300円(20名以上団体料金)  
募集50名(先着順) 8月31日〆切  
申込・問い合わせは、日中大阪府連まで

### 中国定例研究会

8月21日(日) 14:00~

上六・たかつ

ガーデン(2階コスモスB)

- I. 4・24講演の質問に答えて
- II. サハリン残留朝鮮人の生涯